

令和5年度 博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

本申請書記載事項に相違ありません。

博士課程進学に伴い、返還免除の内定候補者として申請します。

なお、当該課程において返還免除の内定を受けた後、返還免除候補者としての推薦を受けるまでの間に、貴機構が定める「停止」又は「廃止」に該当するとき、修業年限内で課程を修了（学位を取得できなくなったとき（修業年限内で課程を修了できないことが、災害、傷病、感染症の影響その他のやむを得ない事由によるものと認められるときを除く。）、又は、貸与期間終了時における業績優秀者返還免除の申請をしなかったときは、返還免除の内定が取り消されることに同意します。

			提出年月日		西暦 年 月 日		
大 学 院 名			研究科名 専攻名				
奨学生番号			6 2 3 0 6	生 年 月 日		西暦 年 月 日	
フリガナ 氏 名							
課 程			<input type="checkbox"/>	博士・博士後期課程		<input type="checkbox"/>	博士・医・歯・薬・獣医学課程
(該当するいずれかの □を■にすること)			<input type="checkbox"/>	一貫制博士課程（後期課程相当進級）			
入 学 年 月			令和 5 年 月		学 籍 番 号		
国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受けておりません。（受けていない場合は□を■にすること）						<input type="checkbox"/>	

【記入上の注意】

- 一貫制博士課程の後期課程相当年次に進級の場合、「入学年月」欄には、後期課程相当年次に進級した年月を記載してください。
- 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受けた場合は本申請はできません。また、内定者となったあとにこれらの支援を受けた場合は返還免除の申請は出来ません。
- 本用紙への記入は、全て申請者本人による手書きまたはパソコン入力 of いずれも可とする。